

令和3年度 国土交通大臣賞

募集締切
令和3年
6月25日
(金)

<循環のみち下水道賞>

健全な水循環、資源・エネルギー循環を生み出す21世紀の下水道のコンセプト「循環のみち下水道」に基づく優れた取組みに対し、国土交通大臣表彰を行っております。

日ごろの取組みを広く発信できるこの機会に、ぜひご応募ください。

募集部門

Innovation部門

現場における創意工夫や
新技術の活用等の取組

防災・減災部門

災害対策における
ソフト・ハード面の取組

アセットマネジメント部門

施設の長寿命化や計画的な維持修繕、
事業運営、人材育成に貢献する取組

広報・教育部門

効果的な広報活動や
環境・防災教育等の取組

下水道の魅力を伝える絶好のチャンス

下水道 × ?

= 循環のみち

防災・減災

広報・教育

アセットマネジメント

循環のみち下水道賞応募について

○応募団体

以下の団体や事業者の方が対象です。

- ・地方公共団体
- ・民間事業者
- ・学校、教育機関
- ・水環境保全活動等を行っている
各種NPO、ボランティア団体、市民団体

○応募資料(提出いただくもの)

- ① 応募調書
- ② 審査様式
- ③ 審査様式補足資料 (審査様式の内容を補足する資料)
- ④ その他 (パンフレット等応募内容を説明する資料。提出は任意です。)

※ 応募資料については、募集開始以降、以下のURLに掲載します。

https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo13_hh_000716.html

○提出方法

- ・地方公共団体の方：各地方整備局等へご提出ください。
(各地方整備局等でとりまとめた後、国土交通本省に提出されます。)
- ・民間団体等の方：事務局へ直接ご提出ください。

○応募・選定スケジュール(予定)

令和3年5月17日
募集開始

令和3年6月25日
募集締め切り

令和3年7月～8月中
選定委員会開催

令和3年9月10日
表彰式

※新型コロナウイルスの感染拡大の状況に応じ、中止・延期・規模を縮小する場合があります。



大臣による授与



記念写真撮影

令和元年度表彰式 ※令和2年度は表彰式中止

事務局（お問い合わせ先）

〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省 水管理・国土保全局 下水道部下水道企画課 企画調整係長 板倉 舞、秋本 圭介

代表：03-5253-8111(内線34-136) 直通：03-5253-8427 E-Mail：akimoto-k26t@mlit.go.jp

第13回グランプリ

令和2年度(第13回)「国土交通大臣賞(循環のみち下水道賞)」

防災・減災部門

応募事例名

下水道の浸水対策によるストック効果の発現

～和田弥生幹線への貯留等により令和元年東日本台風時の浸水被害軽減に大きく貢献～

応募団体名)東京都下水道局

応募事例の概要

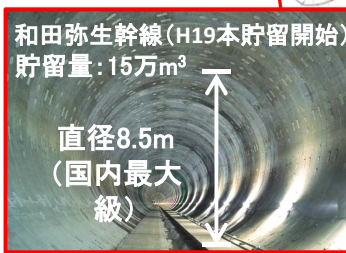
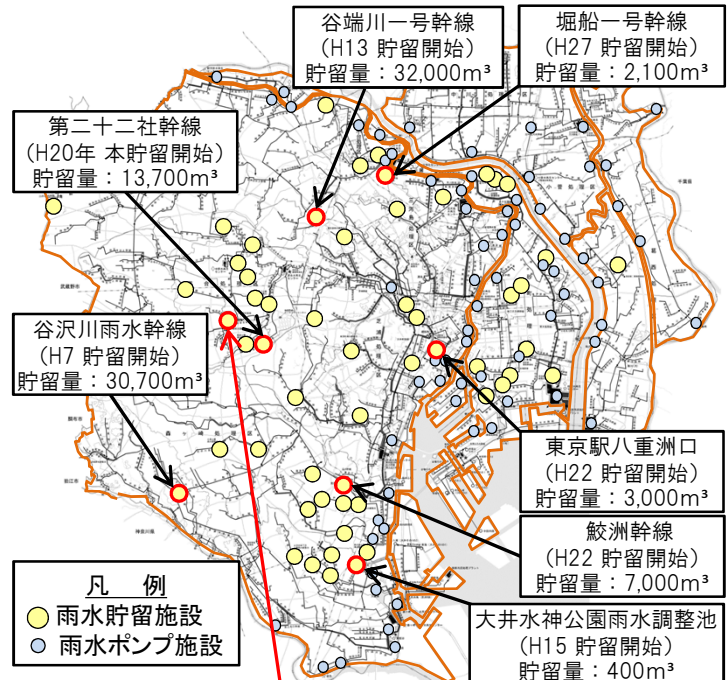
令和元年東日本台風時のストック効果

【 降 雨 状 況 】

- 全国的に大きな被害をもたらした昨年10月の令和元年東日本台風では、東京では多摩地域を中心に長時間に大量の降雨となり、**初めて大雨特別警報**が発表
- 区部においても記録的な豪雨となり、練馬区内で累計雨量348ミリ、時間最大雨量47ミリを記録

【 下 水 道 施 設 の 稼 働 状 況 】

- 東京都の区部には**56か所の雨水貯留施設**と**70か所の雨水ポンプ施設**が稼働
- 雨水貯留施設の合計容量は**約60万m³**(25mプール2,000杯分)
- 全体の**貯留率は約6割**(8か所の貯留施設(図の○)が満水)
- 雨水ポンプの合計排水能力は**毎分約11万m³**(25mプール360杯分)

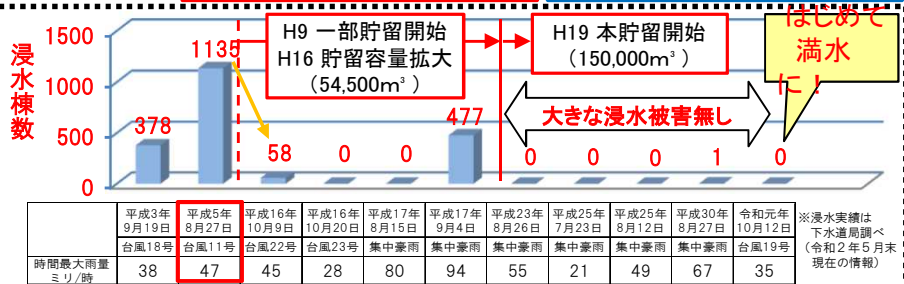


浸水被害軽減に大きく貢献

PRポイント

平成5年までは甚大な被害が発生していたが、平成19年度から本貯留を開始した**和田弥生幹線が昨年の台風では整備後初めて満水**になり、浸水被害の軽減に大きく貢献

(右図: 和田弥生幹線の稼働状況と浸水実績)



※浸水実績は下水道局調べ(令和2年5月末現在の情報)